

通院中止後の再発を経て通院終了に至った成人アトピーの経過 (42 歳女性)

症例 ID：001-40-HS4 | 記録日：2017 年 7 月 18 日

1. 診断・治療前経過

20 年余りステロイド軟膏を患部に塗り続けていた既往があり、前年夏にも経過記録を提出していました。昨年夏に煎じ薬を変更して 1 か月ほど経ち、顔の赤みが再び出ることもなくなったため、通院を中止しました。

通院を止めて 2 か月ほど経った季節の変わり目に、再び目の周りの赤みとかゆみが出ました。赤と黄色の軟膏を塗っても良くなる気配がなく、通院中止から 3 か月ほどで再び通院を開始しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	小児アトピーの既往があり、20 年余りステロイド軟膏を患部に使用していました。
製品名	不明。
強度	不明。
使用期間	20 年余り。
中止時期	松本医院での治療開始後、ステロイドを使わない方針へ移行しました。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
前年夏	前回治療	煎じ薬を変更して 1 か月ほどで、顔の赤みが再び出ることもなくなりました。
通院中止後 2 か月頃	再発	季節の変わり目に、再び目の周りの赤みとかゆみが出ました。
通院中止後 3 か月頃	再通院	軟膏を塗っても良くなる気配がなく、再び通院を開始しました。
11 月～1 月頃	ピーク期	3 か月スパンで、11 月から 1 月に最も顔が赤く腫れました。
その後 3 か月頃	回復傾向	徐々に回復し、4 月に入ると見た目にはすっかり良くなりました。
5 月末頃	通院終了前	その後も 2 か月ほど通院を続け、5 月末に通わなくてよいと説明されました。
その後 1 か月	通院終了	前回のこともあり、さらに 1 か月ほど通ってから通院を終えました。

現在	経過後	前より肌の耐力がついているように感じ、トラブルはない状態とされています。
----	-----	--------------------------------------

4. ピーク時期

ピークは、再通院後の11月から1月にかけて、目の周りを中心に顔が赤く腫れた時期です。

5. 困りごと

- ・一度通院を止めた後に再発し、再び通院する必要がありました。
- ・顔の赤みや腫れが強く、見た目の不安がありました。
- ・通院終了の判断を慎重に行う必要がありました。

6. 経過のまとめ

通院中止後に目の周りの赤みとかゆみが再び出ましたが、再通院後、11月から1月に顔の赤みと腫れが最も強くなり、その後3か月ほどで徐々に回復しました。4月には見た目にはすっかり落ち着きを取り戻しました。

5月末に通院終了の目安が示され、さらに1か月ほど通院してから終了しました。現在は前より肌の耐力がついているように感じ、トラブルはない状態とされています。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。